

ふれあいと
対話が築く
明るい社会

更生保護とっとり

ひまわり

第25号

令和7年6月1日発行 鳥取保護区保護司会 ☎(0857)21-3203

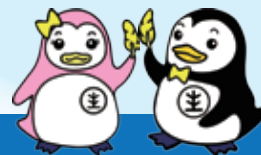
犯罪や非行を防止し、立ち直りを支える地域の力

第75回 社会を明るくする運動

強調月間 7月1日～7月31日 主唱 法務省

更生ペンギンの
ザラちゃん

更生ペンギンの
ホゴちゃん



出発式&ふれあい講演会

とき 令和7年7月1日(火)

ところ とりぎん文化会館
小ホール(2F)

9:50～オープニング 鳥取県警察音楽隊の演奏(予定)

10:20～出発式(大臣・県知事メッセージ伝達)

10:50～講演会(桂 小文吾 さん)

11:40～閉会

ふれあい講演会

講師 七代目 桂 小文吾 さん

鳥取地区BBS会員として
活躍されています

入場無料
申込み不要

【お問い合わせ】

鳥取保護区保護司会

TEL/FAX(0857)21-3203



がんばれるのは、
どんなときだろう。
踏ん張れるのは、
どんなときだろう。

自分を認めてくれる
ひと言。
肩をたたく手の温かさ。
遠くから見守るその
まなざし。

待っている人の
存在に気づいたとき、
立ち直れると信じられる。

たとえ時間がかかっても。

進む、希望とともに。

第七十五回

社会を明るくする運動

鳥取保護観察所

所長 神谷 昌利

社会を明るくする運動は、すべての国民が、犯罪や非行の防止と犯罪や非行をした人たちの更生について理解を深め、それぞれの立場において力を合わせ、犯罪や非行のない安全で安心な明るい地域社会を築くことを目的とした運動で、毎年七月を強調月間として、保護司の皆様を始めとする更生保護団体、関係機関・団体の皆様等に様々な活動を展開していただいております。

この運動は、戦後の荒廃した社会の中で街にあふれた子どもたちの将来を危惧していた東京・銀座の商店街の有志が、更生保護の理念に共鳴して開催した銀座フェアが一つの起源であるとされ、昭和二十六年から法務省が主唱し、今年で節目となる七十五回目を迎えました。

今回のメインテーマは「Time with Hope-進む、希望とともに。」で、立ち直ろうと努力する人たちに寄り添い、ともに歩み続ける更生保護ボランティアの姿・時間がコンセプトとなっています。

犯罪や非行のない、新たな被害者を生まない安全安心な明るい社会の実現に向け、本年も本運動を通して、更生保護ボランティアの精神を地域社会に広げていきましょう！

裏も必ず見てください

犯罪や非行をした人の立ち直りを 社会の中で見守り、地域のチカラで支えていく。 それが「更生保護」です。

社会の中で必要な支援が受けられず、再び犯罪や非行を重ねてしまう人たちがいます。

犯罪や非行からの立ち直しには、彼らを見守り支える地域社会のあたたかい心が必要です。

皆さんの地域でも、様々な立場から立ち直し支援に協力する「更生保護ボランティア」が活動しています。



鳥取更生保護サポートセンター

地域のみなさまからの非行等の相談を受けます。秘密は厳守します。
一人で悩まず、まずはご相談ください。

ご理解ご協力
をお願いします。

相談受付 月～金（土・日・祝祭日は休み）午前10時～午後3時
※事前に必ずご連絡してください。

所在地 鳥取市幸町151番地 鳥取市人権交流プラザ2階
鳥取保護区保護司会事務局 ☎0857-21-3203



（更生ペンギンでーす）

地域の皆さんからいただいた観察協会費は私たちの更生保護活動に使わせていただいています。
ありがとうございます。